

# インフォメーション

## 投映のご案内

	10:00～	11:30～	13:00～	14:30～	16:00～	17:30～	19:00～
平日	( 学 校 団 体 専 用 )				全天周映画	一般投映	全天周映画
夏休み平日	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画
土曜日	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	特別投映
日・祝日	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画		

- プラネタリウム一般投映 —— 今夜の星空／太陽・母なる星  
前半は生解説による星空案内。後半は天文のトピックスを映像を駆使して解説。
- 全天周映画 —— かつしか～水と緑／グランドキャニオン  
魚眼レンズを通してドームいっぱいに映写されるダイナミックな70ミリ映画。
- プラネタリウム特別投映 —— ミュージック・プラネット  
美しい星空と音楽を楽しむ、ちょっと大人向けのプラネタリウム。  
8月3・10・24・31日、9月7日の19時より。
- 定員 181名・入れ替え制・途中からの入退場はできません。
- 観覧料 (博物館入館料を含みます)  
大人：400円 小・中学生：150円 幼児 (座席使用)：50円

## 星をみる会

博物館が誇る日本最大の屈折クーデ望遠鏡で、本物の天体を観察してみませんか。  
8月17日(土)、9月14日(土)、9月21日(土)、いずれも19:00より。  
実施日の10日前までに、往復ハガキでお申し込みください。

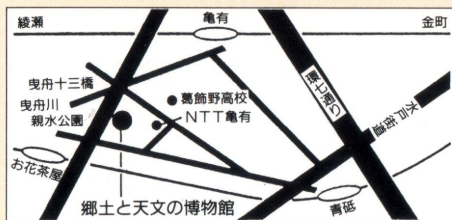
## 休館日

毎週月曜日(祝日を除く)、第4火曜日、年末年始  
プラネタリウムは番組入れ替え、機械調整のため、臨時に休演することがあります。

## 次の一般投映番組

今夜の星空／超新星・天文学を変えた星 投映期間 '91年9月21日～12月1日

## 交通のご案内



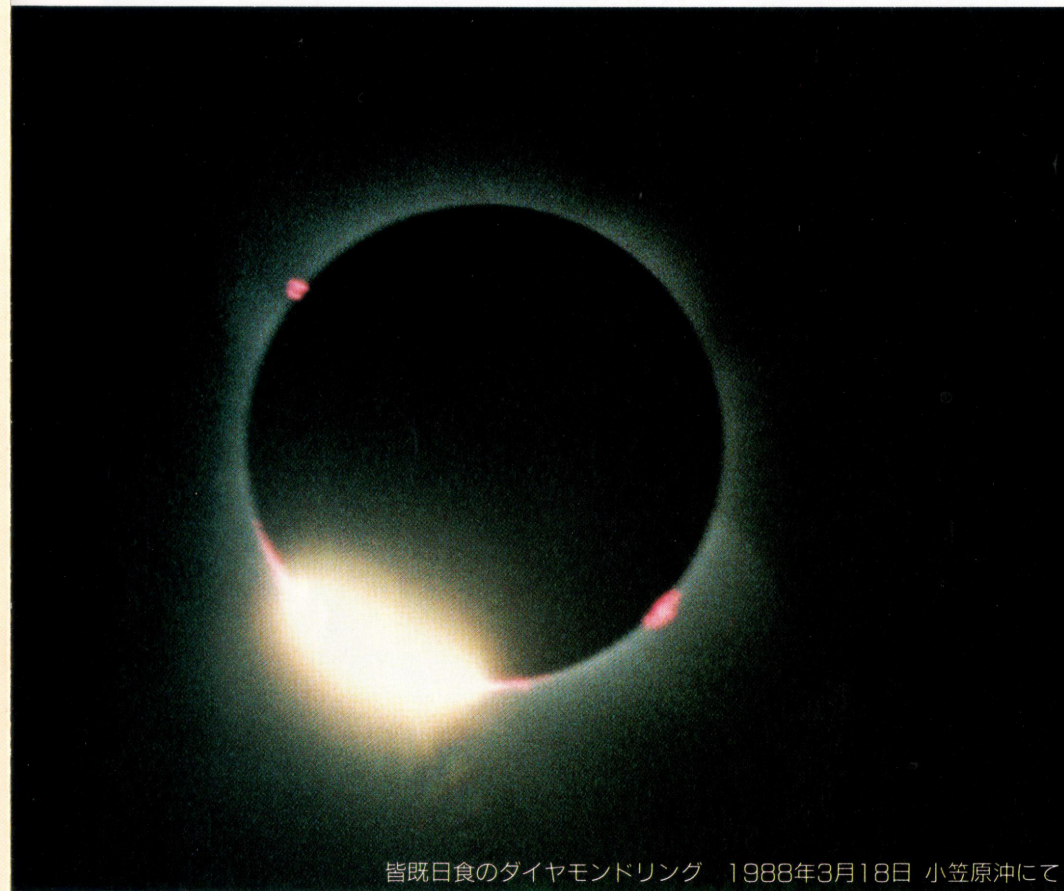
- 京成線お花茶屋駅下車 徒歩8分
- JR常磐線亀有駅下車 徒歩25分
- お車でのご来館はご遠慮ください。

## 葛飾区郷土と天文の博物館

〒125 東京都葛飾区白鳥3-25-1  
TEL (03)3838-1101

# PLANETARIUM

プラネタリウム一般投映 今夜の星空／太陽・母なる星



皆既日食のダイヤモンドリング 1988年3月18日 小笠原沖にて

葛飾区



葛飾区郷土と天文の博物館

Vol. 1 1991 夏





夏の宵、頭上を見上げると、明るい3つの星が輝いているのに気づく。夏の大三角をつくる、こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブだ。

ベガは青白い0等星で、その周囲にはリング状の物質がとりまいて、いるのが観測されている。白く輝くアルタイルは、極めて高速で自転しているため、平らにつぶれた形をしていると考えられている。デネブは、1800光年と非常に遠くにある。それでもなお明るく見えるのは、この星が太陽の数万倍という猛烈な明るさで輝いているからなのだ。

夏の夜空に輝く星々。それらひとつひとつには、私たちの想像もつかないような壮大なドラマがある。

## 変動する星・太陽

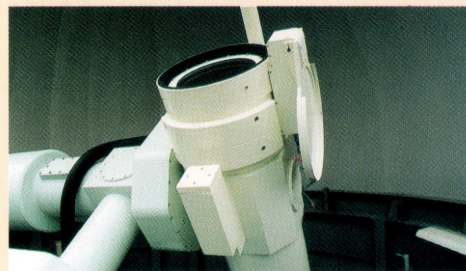
天文展示室では、太陽望遠鏡がとらえた光球面—— 私たちがふだん見ることのできる太陽面—— を1.6mの大きさに投影しています。

光球面を見てすぐに気がつくのが黒点です。光球面よりやや温度が低い部分です。

黒点の観測を続けていくと、約11年の周期で黒点の数が規則的に増えたり減ったりしていることがわかります。これは、太陽の活動の周期と一致しています。太陽活動が活発で、フレアによる磁気嵐やオーロラなどがさかんに発生する時期は黒点数が多く、太陽の活動が静かな時期は黒点もあまり現れません。

過去の観測記録を調べていくと、1645年から1715年の70年間、この規則性が破られ、黒点がほとんど見られない時期が続いていたことがわかりました。これは、ヨーロッパで小氷河期があった時期と一致しています。これをマウンダー極小期といいます。

さらに、炭素の放射線同位元素<sup>14</sup>Cの存在比率から、もっと過去にも太陽の活動低下があったこともわかっています。



博物館の太陽望遠鏡

常に変わらぬ星とされていた太陽も、実は活動を変化させているのです。そしてその変動は、地球の気候や私たちの生活に大きく影響します。

太陽は私たち生命にとってなくてはならない天体ですが、まだわからないことがたくさんあります。私たちは、太陽のことをもっと知る必要がありそうです。

■もっと詳しく知りたい方は、こんな本を読んでみてはどうだろう。

- ・太陽—母なる恒星の素顔 日江井栄二郎監修 教育社
- ・銀河宇宙オトッセイ①太陽系からの旅立ち 日本放送出版協会
- ・太陽 現代天文学講座5 平山淳編 恒星社厚生閣

## 天文カレンダー '91夏

8月3日	●下弦の月	9月2日	●下弦の月
10日	●新月	8日	●新月
13日	ペルセウス座流星群が極大 今年は月が細く条件が良い。	16日	●上弦の月
17日	●上弦の月	22日	仲秋の名月(旧暦8月15日)
25日	○満月	23日	秋分の日
28日	くじら座の長周期変光星ミラが 極大光度(2.0等)	24日	○満月
		29日	明け方の金星が最大光度 -4.6等まで明るくなる。